



# ひまわり通信

日本共産党控室  
市川市八幡1-1-1  
334-1111 (18219)

日本共産党  
市川市会議員

## ひろた徳子



2023.12 N096

私の一般質問 12月12日午後1時～

### ○教育行政について（関係者）

- (1) 支援を必要とする児童生徒への対応について
  - ア. すべての公立小学校に知的障がい、自閉症・情緒障がいに係る特別支援学級を設置することへの考え方について
  - イ. 小学校での支援を中学校へ継続することについてどう考えるか
- (2) 本市におけるいじめ対策の現状及び今後の取り組みについて
- (3) 放課後子ども教室の運営について

### ○健康寿命日本一の施策について（関係者）

- (1) 株式会社タニタヘルスリンクとの包括連携協定の具体的な内容について
- (2) 本市の今後の計画について

### ○認知症に係る地域支援事業について（関係者）

- (1) 認知症サポーター養成講座の内容について
- (2) 認知症の人にやさしいお店・事業所の認定に関する取り組みの推進について

### ○自転車乗車用ヘルメット購入費補助金について（関係者）

- (1) 現在の申請状況について
- (2) 今後の取り組みについて

# 12月議会始まる



## 歩道の改修実現

塩焼3丁目、スーパーオリンピックの前の歩道は、雨が降ると水がたまり、ガタガタで歩きにくい状態でした。長年市民アンケートに寄せられていた要望がもうすぐ実現します。（写真上）



こちらは、市川市のLINEで「道路・公園等の損傷箇所を投稿」で知らせると、なんと2日で改修。11月22日投稿色の濃いところが陥没していました。

# 公的扶助研究全国セミナーに参加しました

11月11～12日、長野県佐久市で行われた公的扶助の全国セミナーに清水議員と参加しました。私は、就労支援の分科会と、子どもの貧困の講座に参加しました。

最終日の全体会では、リレートークがあり、様々な体験談が報告されました。

○小学生の時から家庭が生活保護を受けていた若い女性は、高校時代にバイトをして収入を得ると一定額は控除されるものの、生活保護費から差し引かれた。大学に進学してからは、親と世帯分離し、週4～6日のバイト生活で生計を立てるなど学業との両立が大変だったと話し、子どもの収入の控除額の拡大を求めています。また、大学に入ると同居していても世帯分離になり、医療費や生活費は進学した人の負担になります。

○長野県では、車の保有率が96%と生活になくはならないものです。70歳代で持病があり、肺年齢は95歳という男性は、車を処分しないと生活保護を打ち切ると言われ数か月打ち切られたそうです。しかし通院や買い物など車がないと生活できない。



歩くのにも休みながらで、移動手段のない地域に住んでいる方は本当に大変です。

○県の職員を退職後、貧困生活を支える市民団体を立ち上げ、学習支援や相談活動を行っている女性は、生活保護と同額で、試みに暮らしてみようと思いました。1度目、2度目は失敗。3度目にやっと一ヶ月過ごせたと言います。次第におにぎりに巻いていた海苔はなくなり、疲れても甘いものを買うお金がない生活だったそうです。生活保護費以下の年金生活者も多く、他人ごとではありません。

4年ぶりに対面での研修でした。今後の相談活動に役立てていきたいと思えます。

## 国保税、これ以上値上げを許さない

パブリックコメントで声を届けよう！



千葉県は国民健康保険運営方針に対し、県民の声をパブコメで募集中です。(12月23日締め切り)  
11月20日、県社保協は、高すぎる国保税を引き下げ、安心して医療にかかれるよう国民健康保険制度の改善を求め、県知事宛要請書を提出。県保険指導課と懇談しました。

広域化を理由に保険税を統一することをやめ、被保険者の負担を軽減し、法定外繰り入れを認めるよう求めました。また、県から国に対して以下の項目を要請するよう求めました。

- ① 健康保険証の廃止を中止すること。
- ② 18歳までの子どもに係わる被保険者均等割額の減免を早期に実現すること。
- ③ 国保税を応能負担の制度とするため、均等割、平等割は廃止すること。

### 無料法律相談

次回1月16日(火)午後2時より  
市役所 6F 共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。  
334-1111 内線18219

ひとりごと：4か月に1度、歯科検診を受け、口内環境のチェックをしています。虫歯だけでなく歯周炎など念入りに見てもらっています。今のところ良好です。ちいさいころから虫歯が多く、母は、保育園代わりに、歯医者に私を預け、しばらくすると迎えに来ていました。スリッパをそろえるのが私の仕事だったようです。音や匂い、あまり好きなどころではありませんでした。今の歯医者にはもう40年お世話になっています。先生、いつまでもお元気でいてくださいと思いがら通っています。家の中の掃除も気になりながら、今は議会準備に追われています。あつという間に今年も終わりそうです。来年も元気に頑張ります。宜しくお願いたします。どうぞよいお年をお迎えください。